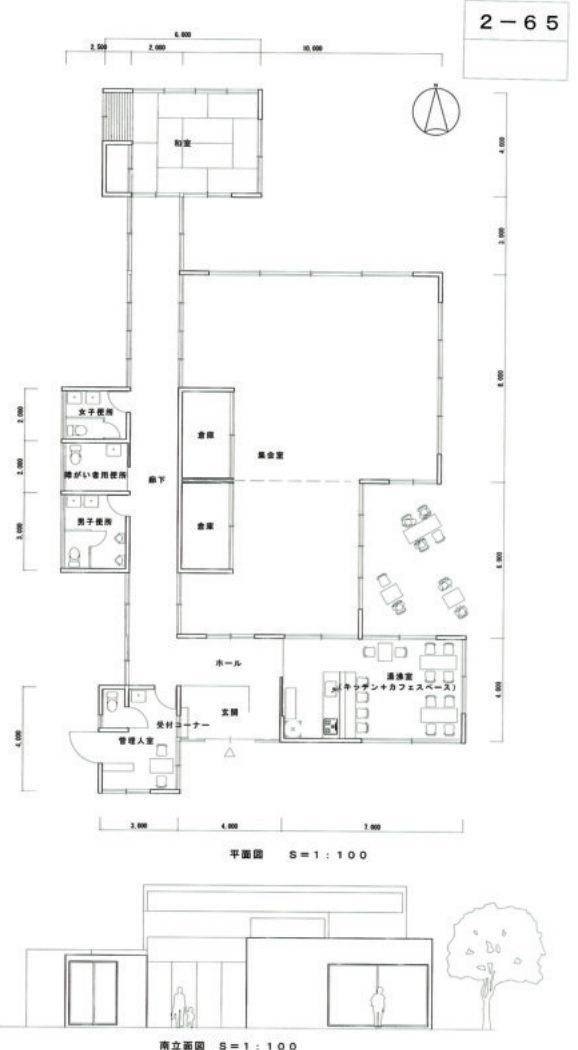
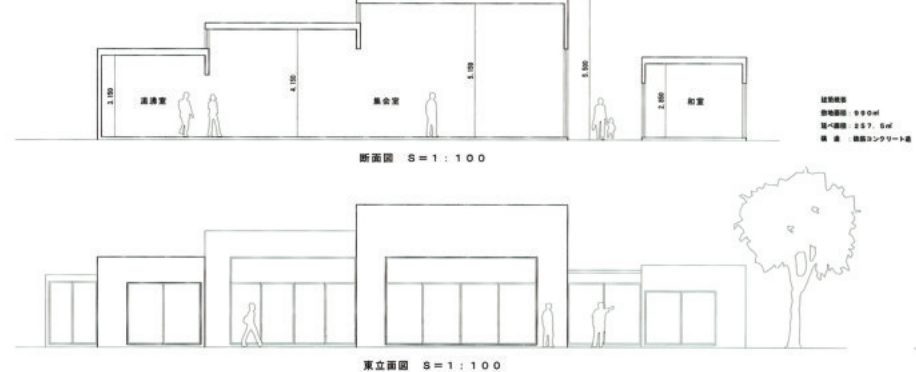
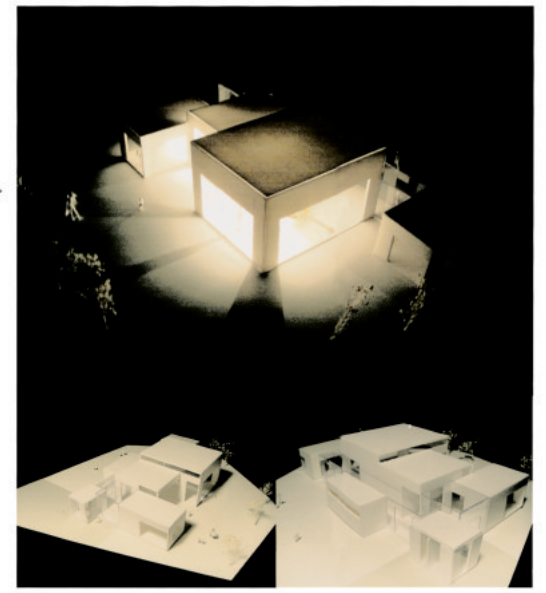
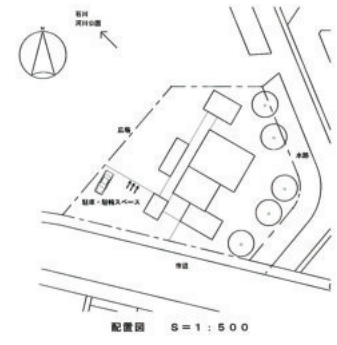


最優秀
作品賞

優秀作品賞

come together -多様性と固有性-

集まって住むこと。
そこには様々な人がいる。
そこは多様な個性、すなわち「多様性」であふれている。
この団地の中心となる集会所は、その多様性を受け入れ、包み込む。
出たり入ったり、高かったり低かったり。
異なる広さと、異なる高さの場所が集まっている。
部屋からはみ出して、外と中を一緒に使うことだってできる。
街の象徴でもある石川～団地の中を象徴的に流れる水路までを緩やかに繋ぐ。
ここに住む人、ここを訪れる人、それぞれが好きな場所を見つけ、好きなように使える。
そこで新たな繋がりも生まれ、集まって暮らす豊かさが生まれる。



岡田 有為 大阪工業技術専門学校 2年

come together -多様性と固有性-

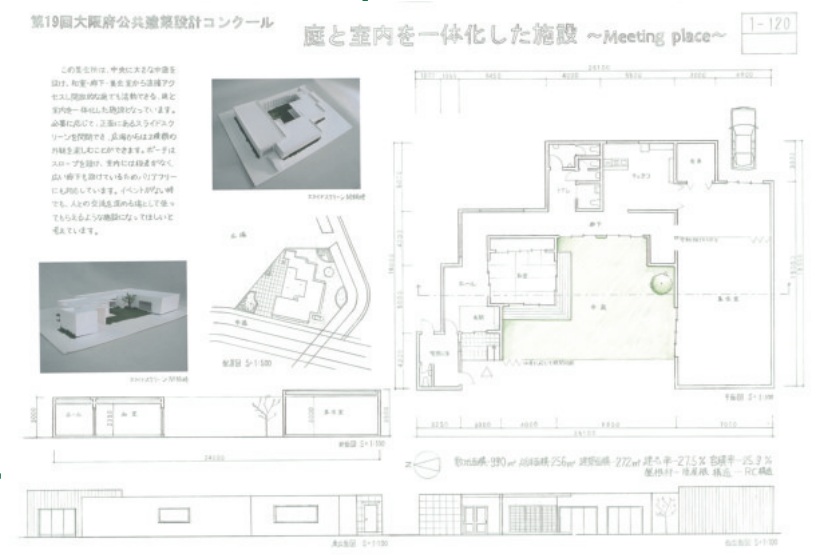
集まって住むこと。
そこには様々な人がいる。
そこは多様な個性、すなわち「多様性」であふれている。
この団地の中心となる集会所は、その多様性を受け入れ、包み込む。
出たり入ったり、高かったり低かったり。
異なる広さと、異なる高さの場所が集まっている。
部屋からはみ出して、外と中を一緒に使うことだってできる。
街の象徴でもある石川～団地の中を象徴的に流れる水路までを緩やかに繋ぐ。
ここに住む人、ここを訪れる人、それぞれが好きな場所を見つけ、好きなように使える。
そこで新たな繋がりも生まれ、集まって暮らす豊かさが生まれる。

寺田 朋葉

大阪市立工芸高等学校 3年

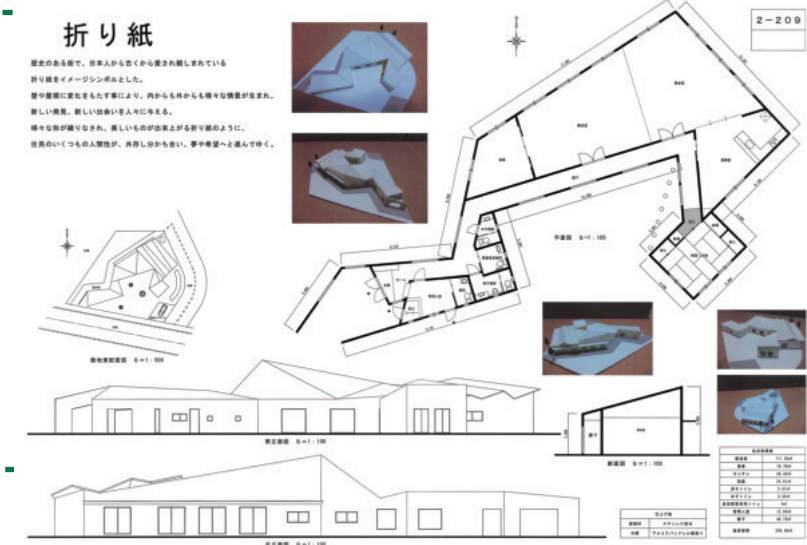
庭と室内を一体化した施設

この集会所は、中央に大きな中庭を設け、和室・廊下・集会室から直接アクセスし開放的な庭でも活動できる、庭と集会室を一体化した施設となっています。
必要に応じて、正面にあるスライドスクリーンを開閉でき、広場からは2種類の外観を楽しむことができます。ポーチはスロープを設け、室内には段差がなく、広い廊下も設けているため、バリアフリーにも対応しています。イベントがない時でも、人との交流を深める場として使ってもらえるような施設になってほしいと考えています。



折り紙

歴史のある街で、日本人から古くから愛され親しまれている折り紙をイメージシンボルとした。
壁や屋根に変化をもたす事により、内からも外からも様々な情景が生まれ、新しい発見、新しい出会いを人々に与える。様々な形が織りなされ、美しいものが出来上がる折り紙のように住民のいくつもの人間性が、共存し分かち合い、夢や希望へと進んでゆく。



橋本 佳明

大阪建設専門学校 2年

折り紙

歴史のある街で、日本人から古くから愛され親しまれている折り紙をイメージシンボルとした。
壁や屋根に変化をもたす事により、内からも外からも様々な情景が生まれ、新しい発見、新しい出会いを人々に与える。様々な形が織りなされ、美しいものが出来上がる折り紙のように住民のいくつもの人間性が、共存し分かち合い、夢や希望へと進んでゆく。

濱口 理恵

大阪工業技術専門学校 2年

結の棧

千早川・石川に囲まれた悠遠な時間の流れる場所
— そのなかにあつて人と人・人と地域・人と自然を結ぶ空間として集会所を計画した。
市道から水路・河川公園へ結ぶ曲線を川に見立てて、その棧橋から新たな世界に旅立つ — 結の棧とした。
そして川は森から生まれることから地域産業の林業ともつながりをもとめ、ウッドデッキやルーバーなど間伐材を多く利用している。その他プランターによる壁面緑化・既存樹木に加え、新たな樹木は住人の手で毎年植樹祭として行う等、現在の住人も新たな住人も長期にわたって交流を深められる種を植えたい。
キッチンを利用した住人シェフのランチ交流・外のかまどベンチによるバーベキュー大会等のイベントや子育て支援、地域交流を行いやすいレイアウトとし、既存の活動だけでなく新たな活動を呼び起こす場所でありたい。
テラスや縁側など、集会所の閉鎖時も人々が集える場所を多く配し、より自由に、世代をこえて結ばれるコミュニティの核となる空間を提案したい。

